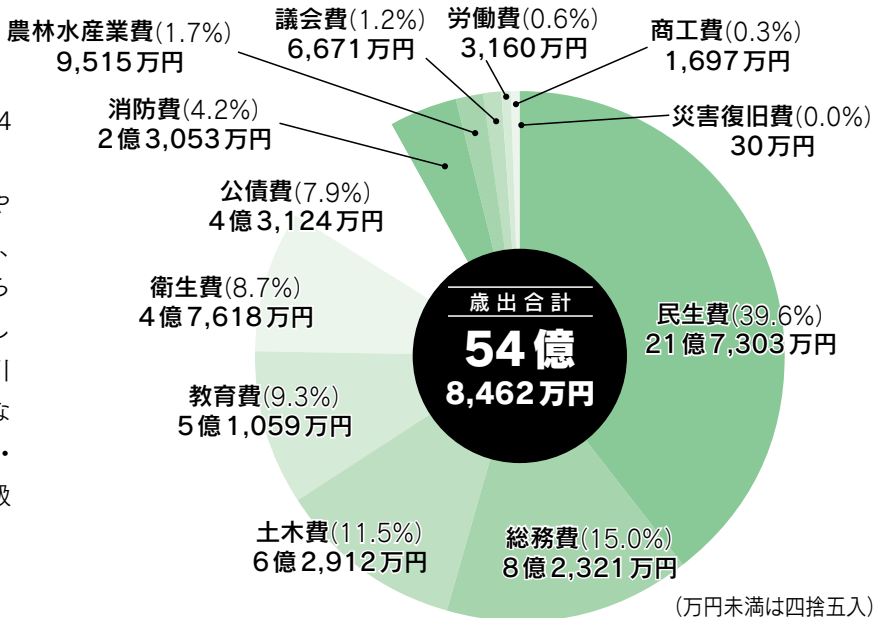


一般会計 歳出

平成29年度の一般会計の歳出は54億8,462万円でした。

民生費21億7,303万円は、児童や高齢者、障がい者への福祉などに、総務費8億2,321万円は、ゆのうら体験の杜建設工事などに使われました。土木費6億2,912万円は、桂川駅周辺の整備や、町営住宅の建設など、教育費5億1,059万円は、児童・生徒の学力向上のための少人数学級指導などに使われました。



特別会計

(単位: 万円)

会計名	歳入	歳出	歳入歳出 差引額
住宅新築資金等 貸付事業	477	407	70
土地取得	4	4	0
国民健康保険	19億7,484	19億8,279	△795
後期高齢者医療	1億8,431	1億8,248	183

※国民健康保険特別会計の赤字額795万円は、平成30年度からの繰上充用金で補てん

◇特別会計…特定の事業を行うために一般会計と区分して設置、収支を行う会計

水道事業会計

(単位: 万円)

会計名	歳入	歳出	歳入歳出 差引額
収益的収支	2億2,537	1億9,147	3,390
資本的収支	0	1,974	△1,974

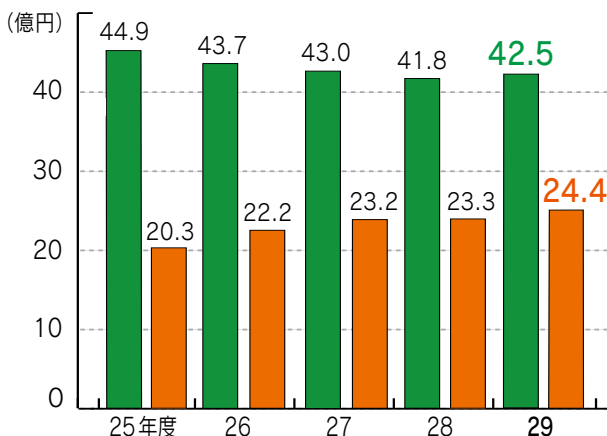
※資本的収支不足額1,974万円は、以下より補てん

- ・当年度消費税及び地方消費税資本的収支調整額…30万円
- ・過年度分損益勘定留保資金…1,494万円
- ・当年度分損益勘定留保資金…450万円

◇収益的収支…企業の経営活動によって発生する収入と支出。水道料金収入や浄水場の維持管理費などが該当

◇資本的収支…施設の建設改良に関する投資的収入と支出。国庫補助金や施設の建設改良費などが該当

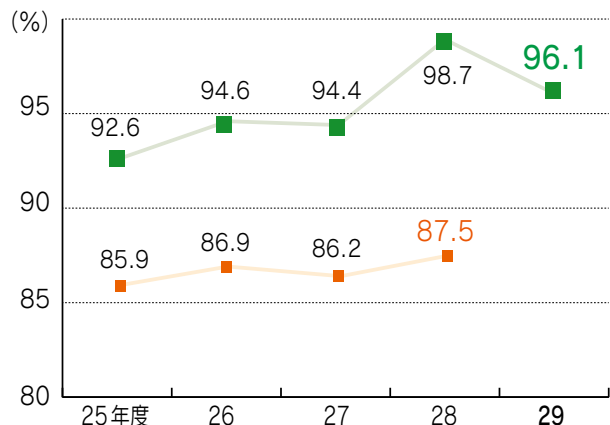
地方債・積立金



◇地方債…年度を越えて返済する借入金

◇積立金…特定の目的のために活用できる町の貯金

経常収支比率



◇経常収支比率…必要経費を経常一般財源で割った指数。

比率が低いほど自治体が財源を自由に使える割合が増える